



今、親に感謝していることは、当時は「チクショー」と思っていたこと

校長 橋元 忠史

ずばり、皆さんが子どもの頃を振り返って親に感謝していることはどんなことだろうか。まさに今思うと・・・なのだが、振り返って考えてみて、今親に感謝していることは、全て当時は、子ども心にとてもいやだったことであるから不思議だ。

たとえば、暑い夏の日、私が家に帰って冷蔵庫を開けても、いつも麦茶しかなかった。食卓のメインはほぼ魚が出た。肉が出ることは記憶にない。魚は骨があるので面倒くさかったが、綺麗に食べ尽くさないといけなかった。隣に住む同級生のまこと君の家にはいつもオレンジジュースやカルピスが入っていた。両親共働きで一人っ子のまこと君は毎日、お小遣いをもらっておやつを買っていた。私はといえば母手作りのおやつらしき食べ物。ただただ、うらやましかった。「なぜ、うちだけ・・・」と思っていた。

学校までは2kmあった。雨が降ろうとどんなに寒かろうと1年中、半袖半ズボンだった。一度も車で送ってもらったことはないし、忘れ物しても届けてもらったことはない。また、私は高校生までお小遣いは一円ももらったことがない。それでは友達付き合いもできない。すると母親は、それなら父親に、なぜ必要なか説明しに行きなさいと言われた。本当に必要なときは、緊張しながら説明したことを思い出す。たぶん、いつも「くそばばあ」と口には出さなくとも睨み付けていたのでは、と思うのである。でも当時の母親の顔を思い出すと、いつもほほえんでいたようにしか思い出せない。そんなにかわいがってもらっていたはずなのに子どもにいい顔せずに、なぜこうも妥協せず、ぶれずに接し続けられたのだろうか。

当時の延長線上にある今の私は、間違いなく心身共に健康だ。能力的には何をとっても凡人だが、そんなこと全く気にならないのはなぜかという、些細なことにも幸せを感じられる力が抜群だと自覚しているからだと思う。

さて、ねだれば何でも手に入るだろうし、主張した者勝ちの現在の子どもたち。そんな中、逆に、いくら望んだとしても容易に手に入らないものは何か。それは、子ども心には「つらいなあ、いやだなあ、めんどくさいなあ」と思える経験なのかもしれない。いったい、それって誰が、どうしたら保障してあげられるのだろうか。真なる未来へのプレゼントとして。

そして、さらに、こう思うのである。子どもが大きくなったとき、「家族に一番感謝していること」としてどんなことを語る大人に育って欲しいかということである。

【11月の主な行事】

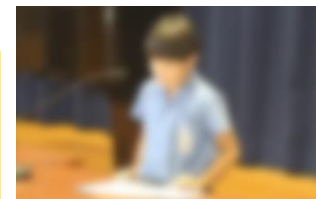
- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1日(火) 学校参観週間(～7日) | 10日(金) 秋の一日遠足 |
| 参加観察実習 | 13日(月) 冬服完全更衣 |
| マナーアップ期間(～9日) | 読書旬間(～24日) |
| 三芽会(～7日) | 19日(日) 新1年入学児童選考保護者説明会 |
| 4日(土) PTAバザー | 20日(月) 自然教室(～22日) |
| 5日(日) 家族参観 | 27日(月) 校内人権週間(～12/1) |
| 6日(月) 家族参観振替休日 | |

～美しさのあらわれる教育活動の推進～

「美しさ」を広げる後期へ

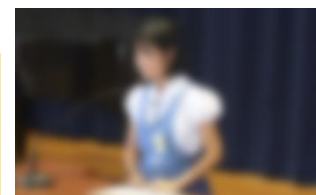
10日(火)から後期が始まりました。始業式では、2名の代表児童が次のような後期の決意を述べました。

みんながスマイルになるために、ロッカーや机の中など、自分の身の周りの整理整頓をしっかりとしたり、トイレのスリッパ並べをしつたりしていきたいです。また、友達に「ごめんね」と「ありがとう」をしつかり伝えられるようにしたいです。



2年生代表の言葉からは、これまでの生活の仕方や友達との関わり方を振り返り、勇気をもって新たな一歩を踏み出したいという強い思いが伝わります。自分自身を成長させようとする思いや気持ちに「美しさ」があると考えます。

自分も相手も笑顔にしていくために、校内だけでなく、地域の方にも勇気を出してあいさつをしていきたいです。また、後期に行われる様々な行事に、6年生みんなで力を合わせ、最高学年として学校を引っ張っていきたいです。



6年生代表の言葉からは、最上級生として学校全体に目を向け、附属小の伝統を守り、下級生へ引き継ぎながら残りの小学校生活を悔いなく過ごしたいという思いが伝わります。そして笑顔を広げていこうとするところに「美しさ」があると考えます。

このような思いや気持ちは、これから行われる遠足・宿泊的行事や音楽発表会、卒業式といった集団で活動する行事において発揮され、美しい姿として表れると考えます。今後も、子どもたちの美しさが溢れる姿を価値付けていきます。

みんなが全力、挑戦、美しさが溢れた日！～第73回大運動会～

スローガン **心を一つに全力・挑戦 みんなが主役の大運動会！**

10月21日(土)、秋晴れの下、第73回大運動会が開催されました。

「心を一つに全力・挑戦 みんなが主役の大運動会！」のスローガンのもと、子どもたちは、友達や教育実習生と共に練習に取り組んできた成果を発揮しようと、全力で競技や演技、応援に取り組みました。競技では、仲間と協力しながら粘り強く自分の役割を果たしたり、全力で走り、バトンをつないだりするといった目標に向かって挑戦する姿が見られました。表現運動では、体全身をつかって力強く動いたり、友達と動きを揃えたりする姿があり、見ている人を感動させてくれました。また、応援合戦では、団長を中心に各団の工夫を凝らした応援を全力で行い、大運動会を盛り上げる姿が見られました。さらに、係児童や大運動会実行委員会の児童もそれぞれが自分の役割を果たす姿が見られました。



大運動会で見せた子どもたちの姿は、まさに、スローガンに込められた思いを体現した姿であり、本校が目指している「美しさ」が溢れていたと考えます。大運動会に向けた取組と当日の頑張りを振り返った子どもたちの多くが、仲間と協力することや粘り強く取り組むことの大切さや、それらができた自分や友達の成長に気付くことができました。このような気付きを、今後の遠足や宿泊的行事などに活かしていけるように、私たちも、かかわっていきたくと考えます。

～入賞おめでとう～

● 努力の賜物！栄えある受賞

〔社会科〕

●社会科作品コンクール

最優秀賞：中窪麟太郎くん（4年）、佐藤碧くん（5年）、稲留由茉さん（6年）

優秀賞：塩満美日さん（3年）、星山颯志くん（3年）、塩満煌楽さん（5年）
山口蓮翔くん（6年）

〔体育科〕

●市水泳記録会

- ・5年女子25m平泳ぎ **1位**：山下柑奈さん
- ・5年男子25m平泳ぎ **2位**：川畑璃空くん
- ・6年男子100m自由形 **2位**：久木田陽悠くん
- ・6年女子50m自由形 **1位**：本田伊央さん
- ・6年男子50m自由形 **2位**：久木田陽悠くん
- ・5年女子100mリレー **1位**：浜田さん、西山さん、山下さん、宮田さん
- ・6年女子200mリレー **1位**：小松さん、桑原さん、松田さん、本田さん
- ・6年男子200mリレー **2位**：久木田くん、谷口くん、中山くん、本田くん

※他入賞10種目

〔吹奏楽部〕

●第68回 鹿児島県吹奏楽コンクール **金賞** 県代表

●第68回 九州吹奏楽コンクール **金賞**

〔合唱部〕

●第90回 NHK全国学校音楽コンクール 鹿児島県コンクール 小学校の部 **金賞** 県代表

●第90回 NHK全国学校音楽コンクール 九州・沖縄ブロックコンクール 小学校の部 **銅賞**

●第39回 鹿児島県合唱フェスティバル **金賞** **県知事賞** 県代表

●第78回 九州合唱コンクール 小学校部門 **金賞** **沖縄県合唱連盟理事長賞**

〔図画工作科〕

●鹿児島県図画作品展

入選：山口瑞稀さん（3年）、渡邊四葉さん（4年）

〔理科〕

●県理科に関する研究記録審査会（市審査会で特選となり、県審査会での結果）

県知事賞：川池結月さん（3年）

県教育委員会賞：小野葵くん（4年）

南日本新聞社賞：小菌姫衣さん（2年）、西大和くん（3年）、林拓磨くん（5年）

特選：田丸諒くん（1年）、室屋悠翔くん（2年）、伊藤侑李くん（3年）、高橋旺太郎くん（4年）
七夕知優くん（4年）、今給黎颯太くん（4年）

入選：西別府真衣さん（5年）

●県昆虫・貝・植物・岩石展

〈昆虫の部〉

県知事賞：佐々木咲綺さん（6年）

鹿児島市議会議長賞：鎌田航大くん（3年）

〈植物の部〉

鹿児島市長賞：横山拓海くん（5年）

特選：大平理人くん（3年）、福壽瑠菜さん（3年）濱川久嗣くん（6年）、佐藤杏奈さん（6年）
豊川瑛脩くん（6年）

入選：井上櫻子さん（1年）、味園佳怜さん（1年）、今村すみれさん（4年）、梶原佳澄さん（5年）

〈岩石の部〉

入選：木村梨乃さん（6年）

〈貝の部〉

県知事賞：末平葉之介くん（6年）

特選：岩川和磨くん（4年）、淵上瑤己さん（5年）、垣内龍人くん（5年）、永井利弥くん（6年）

入選：坂元怜衣さん（5年）、内村凜さん（6年）

〔算数科〕

●第71回統計グラフ全国コンクール

佳作：古瀬絢成くん（5年）

●鹿児島県統計グラフコンクール

審査員特別賞 入選：兒玉怜佳さん（6年）

入選：上園隼仁くん（1年）、谷山勝啓くん（1年）、吉田創くん（2年）、山下由彩さん（2年）
川池結月さん（3年）、福岡由理佳さん（4年）、長野倫之くん（4年）、松田和久くん（5年）
古瀬絢成くん（5年）、田畑佳穂さん（6年）
※他佳作9名